

事業計画書 (1/2)

【事業計画(全体)】

行政区(等)名称	ハッピーハイランド矢板行政区
事業主体	ハッピーハイランド矢板行政区
事業名	ハッピーふるさと創成事業
地域の課題(現況)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 矢板市平均を大幅に超える急速な高齢化の進行 …高齢者率2018年:46%⇒50%越えも間近! ⇒2025年予測:60% 2. 東日本大震災後の避難住民が戻ってこない …震災前居住者:194軒、H29年居住者:178軒⇒16軒減少! 3. 子育て世代の転出:H28年~H29年で3件発生 4. 空家、空地が多く管理が不十分…H29年末:空家:26軒、空地:141ヶ所 5. 団地公共施設の不足/不備/老朽化 6. 40年前の土地売り出し初期の坪単価を下回る1万円レベルの実勢坪単価
事業の目的	・高齢化率を下げる流出住民の呼び戻しや移住人口増加取組と高い高齢化率に適した高齢者に優しく若者も支援の共助の取組等“若者も住みたくなる街創り”を切口に人口増を目指す地域創成に積極的に取り組む
事業内容(事業の先駆性、矢板市総合戦略の基本目標に関する事項を含む)	<p>・行政区の基本方針である『高齢者に優しく人口増加も目指す街創り』を次の2つの切り口で4項目の具体的テーマを推進する</p> <p>【1】ハッピーふるさと創生事業(矢板創生推進交付金申請事業)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)地域人口増改向けての直接的な取組推進 (2)高齢者に優しく若者も支援の『共助』の進んだコミュニティ創り <p>【2】ハッピーコミュニティ活性化事業(行政区独自資金で実施の事業)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)コミュニティ活性化取組 (2)震災に備える街創り <p>【1】ハッピーふるさと創生事業詳細…更に詳細は行政区の方針書を参照えう</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)地域人口増改向けての直接的な取組推進 <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業との協働と民間に広報する取組みで人口増に向けて活動を強化する <ol style="list-style-type: none"> ①不動産会社や住宅建設会社と連携した空家や空地の居住化の促進 ②自前ホームページ開設による地域や矢板市の施策を宣伝する活動推進 ③空地空家の紹介する広報活動の推進(空家バンク等インターネット活用) ④地域情報誌発行等の広報活動推進 ⑤移住検討者へのイメージを上げる街創り ⑥生ごみ排出ゼロ志向等の環境に優しい地域創り推進 (2)高齢者に優しく若者も支援の『共助』の進んだコミュニティ創り <ul style="list-style-type: none"> ・下記のボランティア事業を立上げ運営する ・立上げ運営に当っては矢板市社会福祉協議会の指導と他地区福祉連絡会と連携して進める ・個別推進テーマ: <ol style="list-style-type: none"> ①生活支援ボランティア活動の立上げと運営 ②食事支援ボランティア活動の立上げと運営 ③福祉マップ作成と地域見守り活動の立上げと運営 ④移動支援ボランティア活動の立上げと運営 ⑤子育て支援ボランティア活動の立上げと運営 <p>・基本思想:“お互い様”の気持ちで、“利用者には気兼ねの無い”、“支援者には金銭負担の無い”実費有料方式での『共助』のボランティアネットを構築運営</p> <p>【2】ハッピーコミュニティ活性化事業は行政区独自資金で実施に付き詳細は省略</p>
事業の効果	<ol style="list-style-type: none"> (1)移住者の増加(居住人口の増加)を見込める街作りが進む (2)高齢化に順応した『共助』の進んだ地域が育つ

事業計画書 (2/2)

【事業計画(年次)】

	事業費(概算)	事業内容
H30年度(初年度)	831千円	①ボランティア基本体制の構築と3グループの立上げ ②住宅関連会社との連携確立と地域広報のホームページ立上
H31年度(翌年度)	700千円	①ボランティア3グループ運営と新規1グループの立上げ ②ホームページや広報誌の作成発行による地域広報活動の推進
H32年度(翌々年度)	888千円	①ボランティア4グループ運営と新規1グループの立上げ ②地域広報活動による成果の引出
合計	2,419千円	

(注)翌年度以降の事業費も記入いただきますが、交付金が担保されるわけでは有りません

【交付対象事業の重要業績評価指数(KPI)】

KPI①の内容	新規居住者の増加戸数				
KPI②の内容	空地・空家所有者の賛助会員への登録数				
KPI③の内容	地域支援ボランティアグループの立上数				
KPI④の内容	実活動の出来るボランティアサポーターの確保数				
	事業開始前 (現時点)	H30年度増加分 (1年目)	H31年度増加分 (2年目)	H32年度増加分 (3年目)	KPI増加分 の合計
KPI①	0	2	2	2	6
KPI②	0	38	2	5	45
KPI③	0	3	1	1	5
KPI④	0	15	12	6	33

※重要業績評価指数(KPI)は、矢板市総合戦略の基本目標に整合的で、本交付金を活用した取組によって得られる成果・効果を客観的に示す『事業のアウトカム指標』で有る事

事業収支予算書

収入

(単位:円)

科 目	H30年度 (初年度)	H31年度 (翌年度)	H32年度 (翌々年度)	合計	摘要
ボランティア運営費収入	2,700	14,310	39,060	56,070	
ボランティア利用年会費	0	0	7,500	7,500	
ボランティア利用費	20,700	97,290	264,540	382,530	
賛助会員年会費	116,000	122,000	137,000	375,000	
賛助会員草刈費	194,000	200,000	212,000	606,000	
矢板市交付金	500,000	270,000	230,000	1,000,000	
計	833,400	703,600	890,100	2,427,100	0

交付金構成比

60%

38%

26%

41%

支出

(単位:円)

科 目	H30年度 (初年度)	H31年度 (翌年度)	H32年度 (翌々年度)	合計	摘要
1 報償費	50,000	20,000	0	70,000	
2 燃料費	9,150	9,300	9,600	28,050	
3 旅費	5,000	5,000	5,000	15,000	
4 消耗品費	3,000	14,000	14,000	31,000	
5 印刷製本費	22,800	32,000	36,000	90,800	
6 役務費	156,890	138,930	146,290	442,110	
7 委託料	24,000	36,000	36,000	96,000	
8 使用料及び賃借料	0	0	0	0	
9 原材料費	85,200	93,000	181,200	359,400	
10 備品購入費	205,800	20,000	10,000	235,800	
11 人件費	220,590	287,960	404,660	913,210	
12 その他の経費	49,000	44,000	45,500	138,500	
計	831,430	700,190	888,250	2,419,870	

収支残高	1,970	3,410	1,850	7,230	
------	-------	-------	-------	-------	--